

ぶつり **手づくりミニ扇風機で風を生み出せ!**



ミニ扇風機のつくり方

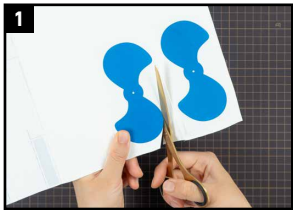
★★★★★

30分

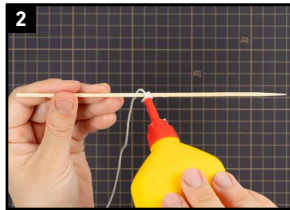
じゅんび 準備リスト

- 竹ぐし1本
- ペットボトルキャップ2個
- 牛乳パック(1L)
- はさみ
- ボンド
- たこ糸1m
- マスキングテープ
- ストロー1本
- 千枚通しもしくはキリ

つくり方



好きなはねと本体の型紙を木工用ボンドで牛乳パックに貼り、切り取り線に沿ってはさみで切りはなします。

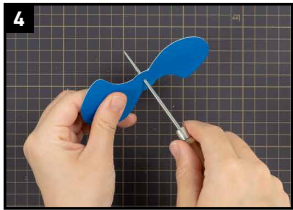


竹ぐしの真ん中にたこ糸を結び、木工用ボンドで固定します。



ペットボトルキャップにキャップ用の型紙を貼り、竹ぐしを通るサイズの穴を開けます。

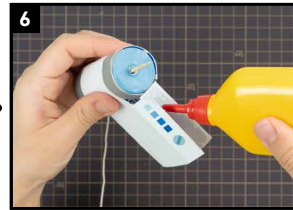
竹ぐしが引っかかりからず回る大きさに



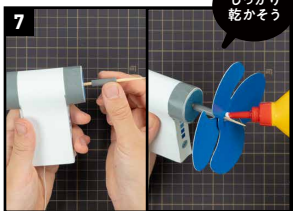
はねの中央にも穴をあけます。



竹ぐしの左右にペットボトルキャップを通し、本体パーツをかぶせてマスキングテープで固定します。

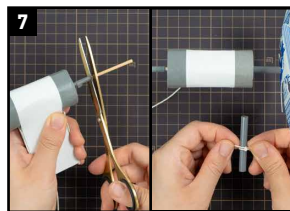


本体ののりしろを木工用ボンドで貼り合わせて形を整えます。

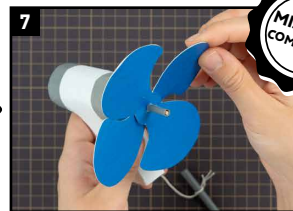


しっかり乾かそう

2cmにカットしたストローを竹ぐしに通してはねのつけ根を木工用ボンドでとめ、乾かします。



竹ぐしの先をマスキングテープで巻き、余った竹ぐしをカット。たこ糸の先には余ったストローを結びます。



はねを少しねじって角度をついたら完成です。



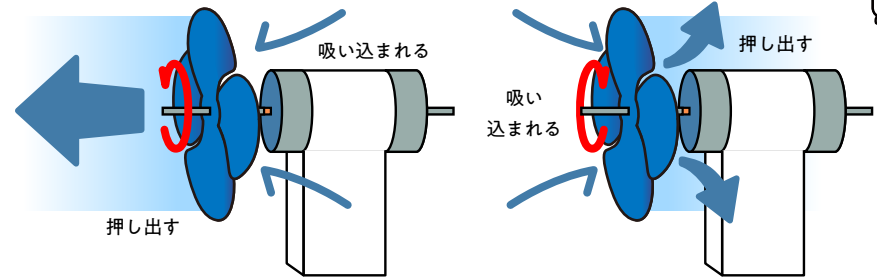
おし 教えて! ミッケ!

扇風機の風のひみつ

はねのかたむきが風をおこしている!

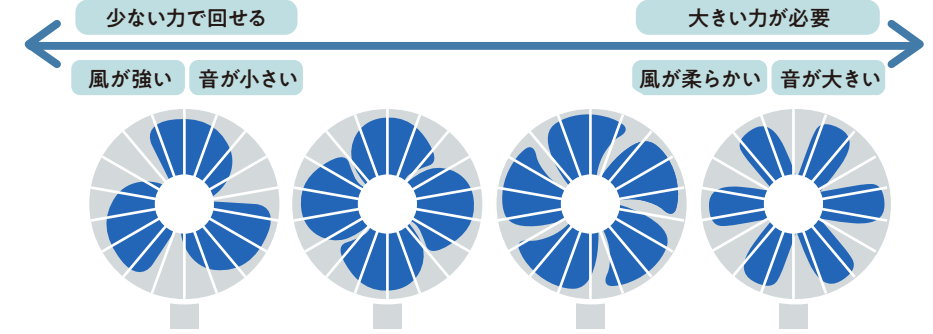
扇風機が風をおこせるのは、はねが回転方向にかたむいているからなんです。はねが回転するときには、はねの裏側の空気を前に押し出します。吸い込まれた空気が流れ込んで風の流れが生まれます。はねの角度を変えて、風がどのくらい強くなるか試してみましょう。

ヘリコプターのプロペラも似た仕組みにゃ。



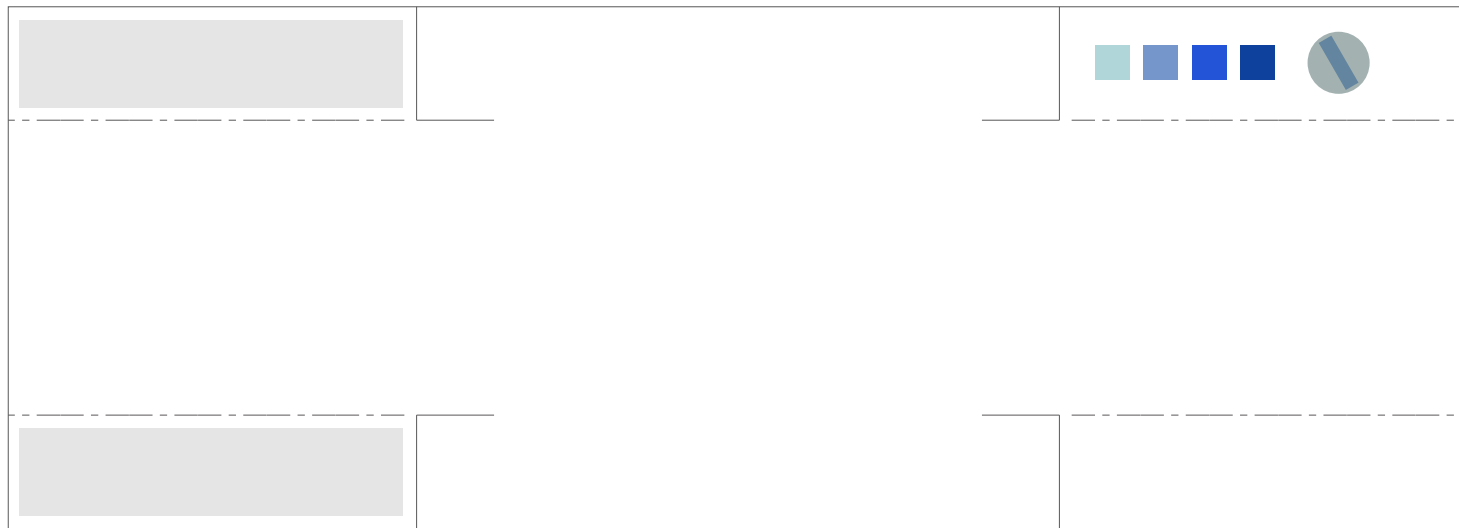
はねの数のひみつ

扇風機のはねの数は3枚から、多いものだと10枚のものまであり種類はいろいろ。はねの数が少ないものほど軽く回せて、風が強くて、音は小さくなります。そのためはねの形や枚数を工夫して風の強いもの、やさしい風のもの、静かなものなど、いろいろな扇風機が作られています。

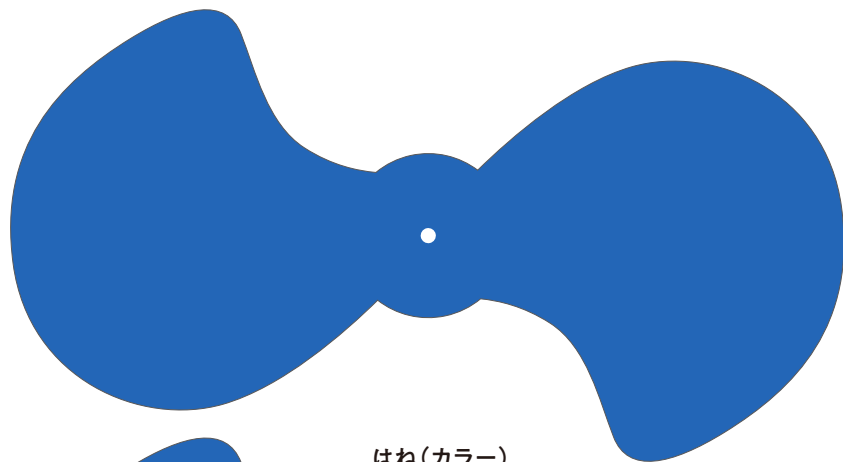
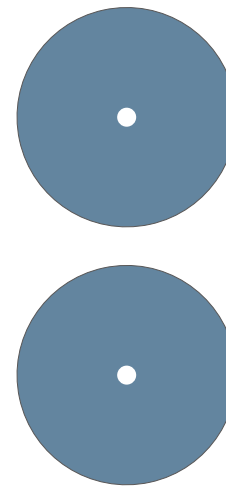


※はねの面積がおなじ場合

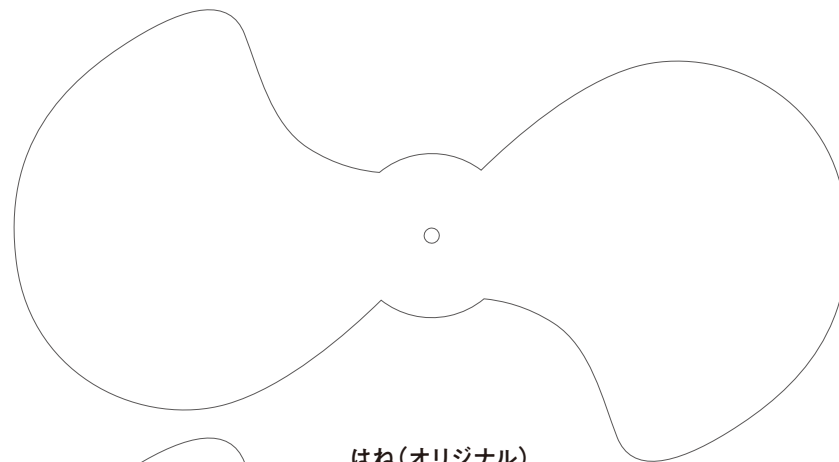
本体



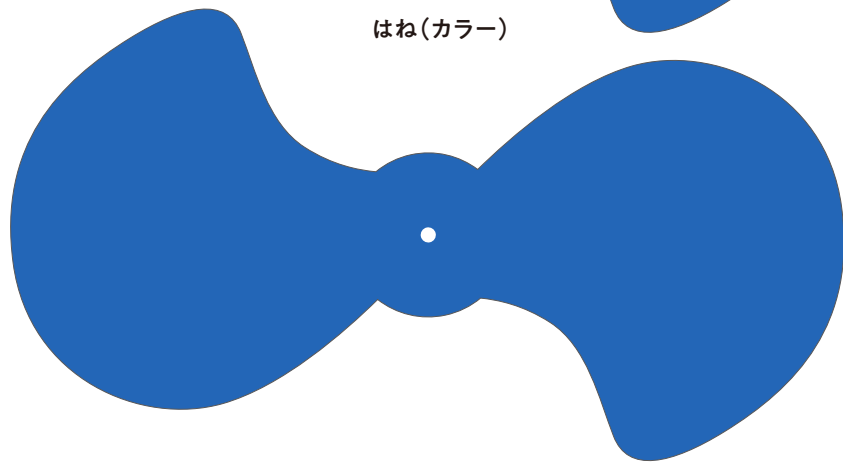
ペットボトルキャップ用



はね(カラー)



はね(オリジナル)



山折り / Mountain fold — — — — — 切る / Cut — — — — —

LITTLE

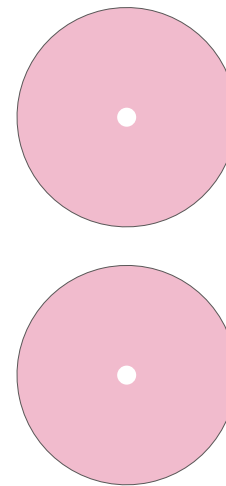
谷折り / Valley fold - - - - -

のりしろ / Paste

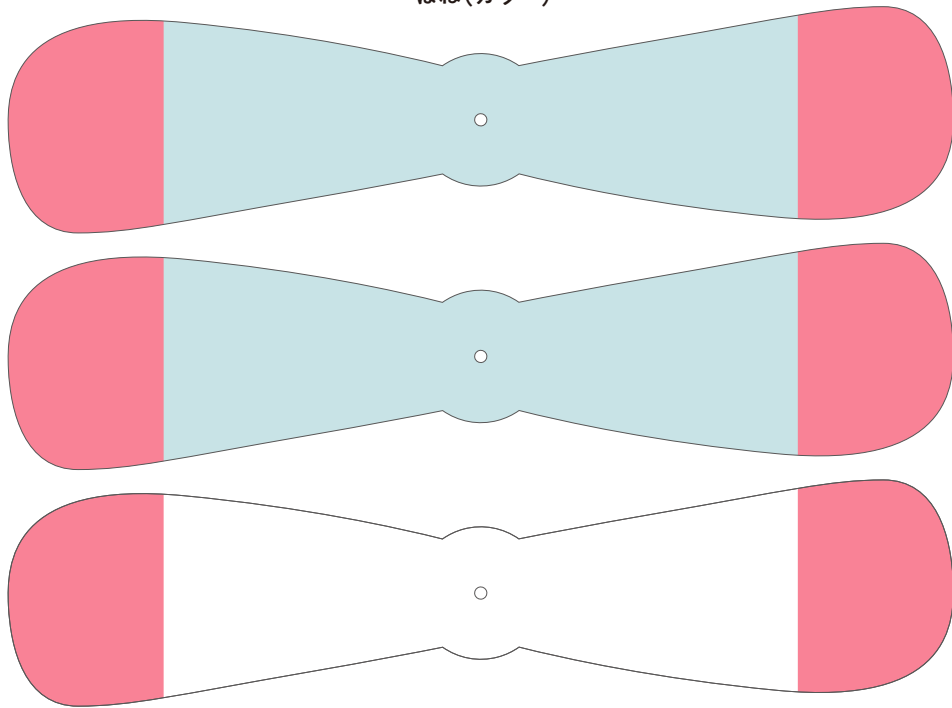
本体



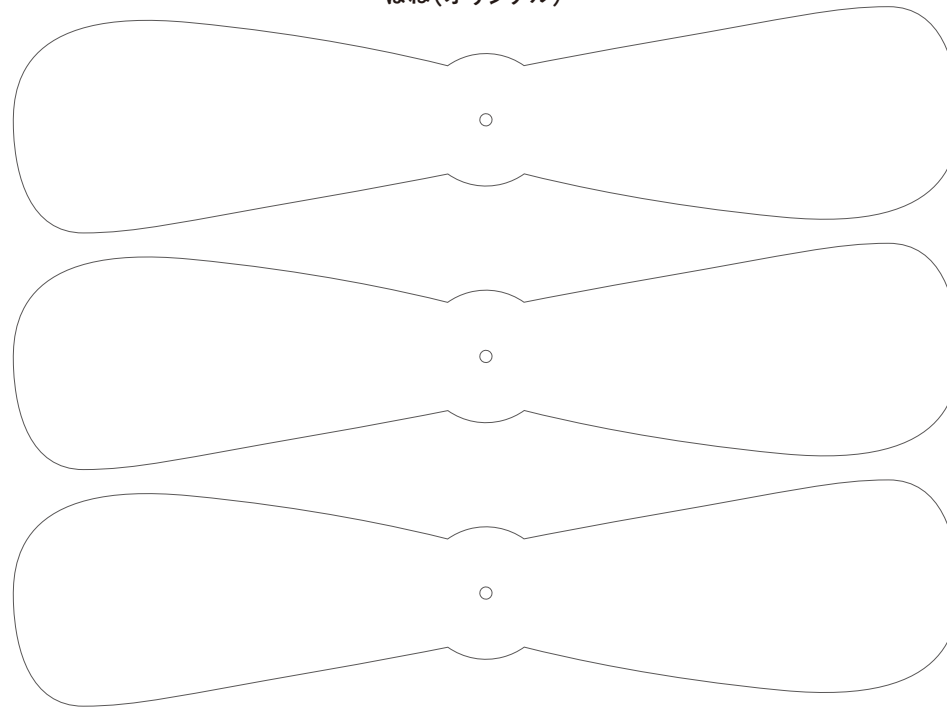
ペットボトルキャップ用



はね(カラー)



はね(オリジナル)



山折り / Mountain fold

切る / Cut



谷折り / Valley fold

のりしろ / Paste